事務所通信 リソース

12月号 VOL. 20

税理 法人中央総合会計

〒070-0037

の高い特定の食品に対して課税をしている国もありま 他でもあり、スナック菓子や清涼飲料水など塩分や糖分 **賃量は約15%減少すると試算されています。このよう**

な国民が納得しやすい 健康増進」という目的での増税は

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL: 0166-25-4131 0166-23-0010 FAX: 0166-25-4132 0166-23-7543

URL: http://csk-i.com/ E-mail: cyuou@csk-i.com



いつもお世話になります。享年 56 歳で人 生の幕を閉じたアップルのスティーブ・ジョ ブズ氏。類い稀なる足跡を残した中で数多 くの名言も生まれました。「あなたの時間 は限られている。だから他人の人生を生き たりして無駄に過ごしてはいけない」。

自分の本来あるべき姿を見つめ直しなが

ら、良いお年をお迎えください。

来年もどうぞ宜しくお願いいたします。

れないですね す。日本においては度々たばこの増税論議がされますが ラ後は脂肪税のような新たな課税制度が出てくるかもし

約10円、バターでは約25円 ります。ハンバーガーでは一個 すると日本円で約220円にな ≶回の課税により約300億円 の値上がりになります。 1クロ―ネを約14円弱で計算



の税収が見込まれ、バターの消

動物性脂肪に多く含まれ、摂りすぎると悪玉コレステロ る 脂肪税」を導入しました。飽和脂肪酸はバターなどの 月から 飽和脂肪酸」が一定以上含まれる食品に課税す で、飽和脂肪1キロあたり16クロ―ネの税金がかかりま 以上の飽和脂肪を含むバター、チーズ、肉、加工食品など 盟国の平均寿命78歳を下回っています。そこで政府は十 デンマークではここ数年、経済協力開発機構 いという考えのようです。課税の対象となるのは、2.3% 寶を減らして国民の健康を改善し、平均寿命を伸ばした といわれています。そのため課税することで、これらの消 ルが増加し、ガンや心臓疾患を引き起こす原因になる OECD)加

【重要さを再認識!「物をつくる前に人をつくる」】

かつては「安い・まずい」が定番だった社員食堂が激変しています。栄養バランスやカロリ ーを考慮した、健康的で美味しいメニューを提供する社食が急増し、そのレシピ本までが 続々と出版されています。また、そのスペースでミーティングを行ったり、夜はバーとして アルコール等を提供したりと、従業員同士のコミュニケーションに一役買っている社食も 登場しています。福利厚生に投資を惜しまず、従業員を大切にする企業の姿勢が広く社会 に浸透してきたようですね。



(脂肪税)でバターが約25円も値上がり

【今月の教えてキーワード:デマンドレスポンス】

き下 給調整 どが 調整 夜間 げ、 リッド)の普及に は、ーTによって その仕組みを指 の需要に応じて に料 より、より柔軟 高度化された電 す。昼のピーク時 人による電力需 インドレスポン で低コストのデ したりすること、 とは、電力系統 ンス の需要 客が電力 を 需要が に料金 金を引き上 ある。今後 する手法 げて需要を 需要応答 低 剰 に移行. に供給 電 を引 減 力

【「こだわり」に「傲慢」が潜みはじめていませんか?】

子どもの頃、「台風一過」を「台風一家」だと思い込み「世の中には台風のようなハチャメチャな家族がいるものだ」と信じて疑わなかったという笑い話を友人から聞いたことがあります。また、美しい人は光り輝くものだから、「美人薄幸」を「美人発光」と勘違いしていた人もいました。

人には、何かと自分の知っていることに当てはめようとする傾向がありますが、これは「自分の経験こそ正しい」という勘違いなのかもしれません。

「自分にこだわる人ほどファンがつかない」。これは、ある有名芸能人の言葉です。「こだわり」という言葉の中には「信念」を感じさせる一方で、「傲慢」や「頑固」という意味合いが潜んでいる場合もあります。口では「変わりたい」「成長したい」と言いながらも、実は自分の考えや経験にしがみついていることが多々あります。だからこそ「自分」にこだわってしまうのではないでしょうか。「自分」にこだわる人は、自分が変わらずに人や周囲を変えようとする頑固者なのかもしれません。「こだわり」という響きのいい言葉をまとっても、その傲慢さ

は人に見抜かれてしまいます。傲慢な商売で成功したという話は聞いたことがありません。一時は稼いだとしても、つかの間のあぶく銭で終わってしまいます。

商売が上手くいっている人は「信念」こそ大事にしても、下手なこだわり方はしません。 まず、人を大事にして変化を恐れずに自分を高めようとします。

「どこまで自分を変えていけるか」、それは商売におけるひとつのチャレンジだからです。 長年やってきた商売の経験は、自分だけのデータベースとして大いに活用する

べきです。しかし、それだけが正しいわけではありません。自分にこだわるあまり、顧客という大切なファンを逃したくはありませんね。

一年の締めくくりとして、作家で精神科医だった斎藤茂太さんの言葉を胸に刻んでおきたいと思います。「"自分のない人"ほど、自分を主張する」「他人に花をもたせよう。自分に花の香りが残る」

~「"知っておきたい"セミナー」を振り返って~

去る11月18日(金)、当事務所主催「知っておきたいセミナー」を開催いたしました。 寒い中多数の方にご参加いただき、大変ありがとうございました。

第1部は 吉井雅之氏、第2部(第1部会) では 東海林薫氏を講師としてお迎えし、楽しく、有意義な講演であったと思います。景気が低迷している中、少しでも元気になっていただきましたら幸いです。



今回初の試みとして、第2部を3部構成に、また研修後の懇親会を開催いたしました。準備不足ということもあり、 不行き届きの点が多々あったとは思いますがお許しください。

来年も「知っておきたいセミナー」を開催予定です。

「こんな研修会をしてほしい・・・」、「こんな話が聞きたい!」などのご要望がございましたら、是非、担当者へお申し付けください。